

2025 年 2 月 9 日

松ヶ丘緑自治会会長

亀田 昭

防災アンケート結果及び今年度の購入備品

2024 年 11 月 10 日の松ヶ丘みどり秋まつりにおいて、防災備品の展示及び防災に係るアンケートを実施しました。アンケート回答者には防災食を配布して協力いただきました。

当日の様子



防災アンケートでは、104 名の回答をいただきました（昨年度は 91 名）。昨年度と同じ項目をアンケートとしたことで、昨年度との差・傾向がわかりました。また、自治会で備えてほしい備品について項目を新たに追加しました。

全体傾向として、年初めの能登半島地震もあり、防災意識が高まったようです。具体的には、昨年度より、地震転倒防止（53%→60%）、食料備蓄日数（3.5 日分→4.3 日分）、携帯トイレ（32%→53%）、発電機（0%→14%）の所有が増加、スマートフォン普及によることも一因と思われますが、携帯ラジオ（62%→54%）が減少しました。自治会で備えるものの希望は、水、トイレ、食料、発電機の順となりました。

今年度の防災関連備品は、秋まつりでのアンケート結果も参考に、消火器 6 台、テント 2 張、マンホールトイレ 1 台を新たに購入しました。マンホールトイレは従来から 1 台を所有していましたが、男性用と女性用の 2 台とするために追加で 1 台購入しました。

尚、アンケート結果で多数意見があった食料と水については、既に各家庭での備蓄率が高いこと、流山市でも準備していること、自治会館での相当数（例えば、地域の住民数程度）の備蓄が困難であることから、自治会としては積極的には備品として準備しないこととしました。また、ポータブル電源及び太陽光発電機はすでに各 1 台所有しています。

2024年11月																																	
防 災 ア ン ケ ー ト 集 計 結 果 報 告 書																																	
緑自治会総世帯数(2024年10月1日現在)					484 世帯																												
アンケート回答世帯数					104 世帯(21%)																												
アンケート結果					実施日:2024年11月10日																												
1、地震に備えて家具などの転倒防止、落下防止などの対策を行っていますか？																																	
☐ 普段使う部屋:居間、寝室、子供部屋、台所(○をつける)は、行っている。																																	
62 世帯(60%)																																	
☐ いいえ 42世帯(40%) ※能登半島地震の教訓により、対策が向上していると思われる。																																	
2、自宅に消火器を備えていますか？																																	
☐ はい 35世帯(34%)																																	
☐ いいえ 69世帯(66%) ※昨年からの向上は見られない。対策を検討する必要あり。																																	
3、災害に備えて食料(食糧)の備蓄を行っていますか？																																	
☐ はい 73世帯(70%) 平均 4.3日分																																	
☐ いいえ 31世帯(30%) ※割合は微増だが、平均日数は増加。																																	
※1ヶ月(1世帯)、半月(2世帯)もあり。																																	
4、災害に備えて水の備蓄を行っていますか？ 水の備蓄は一人1日3リットル(ℓ)と言われています。																																	
☐ はい 78世帯(75%) 1日あたり2人で3本が目安です。																																	
☐ いいえ 26世帯(25%) 平均 3.8日分																																	
※昨年並み																																	
5、災害に備えて各種備品を備えていますか？(複数回答)																																	
<table><tr><td>懐中電灯</td><td>102 世帯</td><td>98%</td><td>着火品(マッチ・ライター等)</td><td>68 世帯</td><td>65%</td></tr><tr><td>携帯ラジオ</td><td>56 世帯</td><td>54%</td><td>カセットコンロ/カセットボンベ</td><td>65 世帯</td><td>63%</td></tr><tr><td>乾電池</td><td>88 世帯</td><td>85%</td><td>携帯トイレ(袋と凝固シート付)</td><td>55 世帯</td><td>53%</td></tr><tr><td>給電機能付き自動車</td><td>1 世帯</td><td>1%</td><td>太陽光発電機・各種発電機等</td><td>15 世帯</td><td>14%</td></tr></table>										懐中電灯	102 世帯	98%	着火品(マッチ・ライター等)	68 世帯	65%	携帯ラジオ	56 世帯	54%	カセットコンロ/カセットボンベ	65 世帯	63%	乾電池	88 世帯	85%	携帯トイレ(袋と凝固シート付)	55 世帯	53%	給電機能付き自動車	1 世帯	1%	太陽光発電機・各種発電機等	15 世帯	14%
懐中電灯	102 世帯	98%	着火品(マッチ・ライター等)	68 世帯	65%																												
携帯ラジオ	56 世帯	54%	カセットコンロ/カセットボンベ	65 世帯	63%																												
乾電池	88 世帯	85%	携帯トイレ(袋と凝固シート付)	55 世帯	53%																												
給電機能付き自動車	1 世帯	1%	太陽光発電機・各種発電機等	15 世帯	14%																												
※能登半島地震の影響か、携帯トイレと発電機が激増。																																	
※スマホで代替可能なためか、携帯ラジオが減少し、その影響により、発電機が重要視されているように思われる。																																	
6、指定避難場所と指定避難所を知っていますか？																																	
☐ はい 95世帯(91%)																																	
☐ いいえ 9世帯(9%) ※昨年並み																																	
7、自治会で備えておいてほしい防災備品はありますか？ (今年度の新規アンケート項目)																																	
自治会で準備してほしい防災備品:水(16件)、トイレ(14件)、食糧(9件)、発電機(4件)、おもちゃなどの子供用品(4件)、毛布(3件)、布団(2件)、井戸(2件)など																																	
松ヶ丘緑自治会 防災部会																																	